

湯の煙る朝の鶯音を添え
夕辺も来たり酒を都合す

令和三年七月七日

大中臣正比呂



早朝に風呂に入っていると鶯が鳴いて、中々の風情だ。夕方になって、庭で摘んだ草花を生けていると、またしても鶯が飛び来たって鳴く。なんだ、お前も晩酌の酒が欲しいのか。